

研究概要

ブルーオーシャン理論による 事業戦略の企画・支援



松林研究室では専門分野である経営学・ブルーオーシャン理論を効果的に活用した企業戦略の研究をしています。具体的には、ERR Cグリッド、戦略キャンバス等のブルーオーシャン理論に基づくフレームワークを適用して企業にとって最適な戦略「石川から世界を!」を企画、立案、実行支援します。

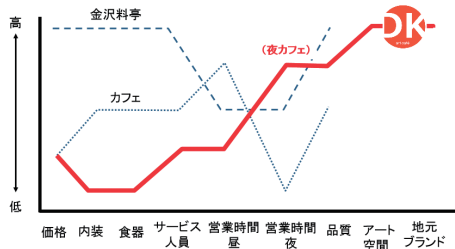


図1 地域創生ベンチャー企業・DK art caféの戦略キャンバス



図2 地域創生ベンチャー企業・DK art caféのホームページ

今後の展開やメッセージ

これまでの経歴・実績を踏まえて地元企業に貢献することはもちろん、加えて地元ベンチャー企業のお役に立てます様な事例や事業戦略の提供、並びに世界規模のネットワークをサポートしたいと考えています。

研究者情報



松林 賢司 教授・博士(工学)・MBA

情報フロンティア学部 経営情報学科

所属研究所：地域共創イノベーション研究所

大阪大学工学部応用化学科卒。同大学応用化学専攻博士課程修了。マサチューセッツ工科大学(MIT)スローン経営大学院、清華大学経済管理学院国際MBA修了。三菱商事・化学品グループ入社。三菱商事(上海)有限公司(化工部 副部长)。金海菱加工有限公司(副総経理)。江蘇富菱化工有限公司(副総経理)。三菱商事・事業開発部(マネージャー)。プロトンC60/パーワ(株)(取締役)。ピタミンC60/バイオリサーチ(株)(社長)。ナノテクビジネス推進協議会(イベントフォーラム委員長)。Booz & Co.(Senior Adviser)。Thomson Reuters(Consultant) 三菱商事・地球環境・インフラ事業グループ(シニアマネージャー)。2013年本学客員教授就任。2014年本学教授就任。

研究者情報URL

<http://kitnet.jp/laboratories/lab0106/index.html>

Keyword

ブルーオーシャン戦略/起業・新規事業開発/ベンチャービジネス/地方共創(CSV)